

北陸地方整備局
記者発表

発表 日時	平成21年 1月27日
----------	-------------

平成20年度 2次補正予算 記者発表資料

北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

取 扱	
-----	--

問い合わせ先

電 話：025 - 280 - 8880（代表）

総括	企画部 企画課長	すぎもと 杉本	（内線3151）
一括配分関係	総務部 会計課長	あきば 秋葉	（内線2411）
都市・住宅関係	建政部 都市・住宅整備課長	ほそがや 細萱	（内線6161）
治水関係(直轄)河川部	河川計画課長	やまもと 山本	（内線3611）
(補助) "	地域河川課長	たかしま 高島	（内線3811）
道路関係(直轄)道路部	道路計画課長	きむら 木村	（内線4211）
(補助) "	地域道路課長	わたなべ 渡部	（内線4611）
港湾空港関係	港湾空港部 港湾計画課長	ささき 佐々木	（内線6241）
官庁営繕関係	営繕部 計画課長	はやし 林	（内線5151）

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、石川県政記者クラブ、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、長野市政記者クラブ、福井県政記者クラブ、長岡市政記者会、上越記者クラブ

平成20年度 2次補正予算のポイント

新しい経済対策「生活対策」に基づく第2次補正予算については、国民の安全・安心の確保、地域経済の活性化や住宅投資・防災強化などを進めるため、約5,777億円が計上されたところです。

北陸地方整備局管内においては、①安全・安心な歩行・交通空間の確保や交通ネットワークの整備②集中豪雨・高波・震災対策③社会資本ストックの長寿命化等の保全対策④官庁営繕のグリーン化を推進するため、平成20年10月の1次補正を上回る約525億円が配分されました。

◆施策のポイント

1. 北陸地方の地域活性化対策

- 安全・安心な歩行・交通空間の確保及び物流コストの低減等に直結する交通ネットワークの整備
 - ・LRTプロジェクトの推進（富山市内の路面電車の環状化）
 - ・交通安全対策（自転車歩行者道の整備等）
 - ・道路の冠水対策
 - ・多目的国際ターミナルの整備（金沢港） 等

2. 北陸地方の防災強化対策

- 集中豪雨・高波・震災対策
 - ・護岸の復旧
 - ・砂防えん堤の整備
 - ・副離岸堤の整備
 - ・緊急輸送道路の整備 等
- 社会資本ストックの長寿命化等の保全対策
 - ・道路の橋梁点検の実施 等
- 官庁施設のグリーン化

◆2次補正予算の執行について

今回の2次補正予算の執行にあたっては、その効果が1日も早く発揮されるよう、入札契約手続きの迅速化を図り、早急な予算執行に努めます。

2次補正 約524.6億円（内、直轄 301.3、補助 223.3）

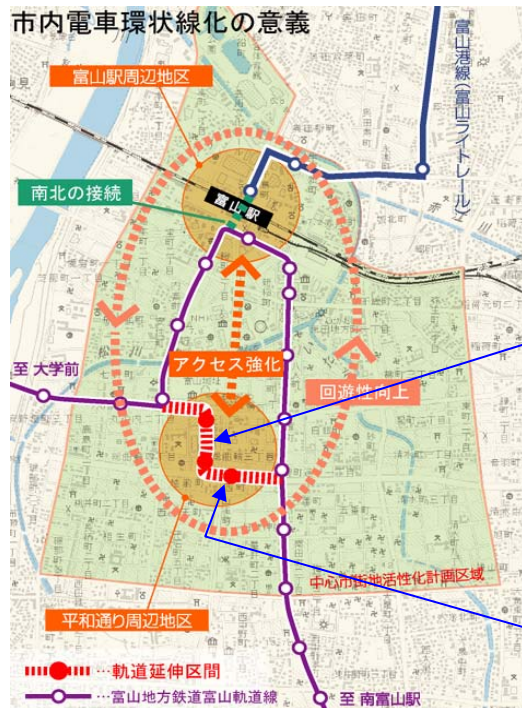
（参考：1次補正 約178.67億円、内直轄141.54、補助37.13）

平成20年度 2次補正予算の内容

1. 北陸地方の地域活性化対策

■安全・安心な歩行・交通空間の確保及び物流コストの低減等に直結する交通ネットワーク整備

通学路の交通安全対策や富山市内の路面電車環状化の整備促進等、安全安心な交通空間の確保や一般国道7号栗ノ木バイパス冠水対策(新潟県)、一般国道249号輪島バイパス(石川県)、重要港湾金沢港(石川県)の整備推進等、北陸地方の活力向上と国際競争力の強化に資する道路、港湾の交通基盤のネットワーク整備を進め、北陸地方の地域活性化を図ります



大手モール(イメージ)



平和通り(イメージ)

路面電車の環状化(富山県)

本事業は既存の市内電車が環状運行できるよう軌道を新設し、富山駅周辺地区と中心商業地区とのアクセス強化や都心地区全体の回遊性を強化し安全・安心な交通空間の確保を行う事業で、環状線化に必要な軌道路盤、レール、架線柱、電停等の工事を推進し、平成21年度の開業を目指して整備を促進します。



一般国道7号栗ノ木バイパス冠水対策(新潟県)

低海拔地帯に位置する新潟市 鏡が丘地先では過去十年で三度の冠水による通行止めが発生しており、事前の情報提供のための水位計と情報板を整備します。



金沢港(石川県)

輸送、荷役作業の効率化による物流コスト削減のため、大型船舶が接岸可能な多目的国際ターミナル整備を進めているもので、防砂堤の整備を推進します。

2. 北陸地方の防災強化対策

■ 集中豪雨・高波・震災対策

平成20年2月24日に富山県東部地域の沿岸を襲った高波被害、平成20年7月28日に富山、石川県を襲った集中豪雨等の災害を受け、再度災害を防止するための対策として下新川海岸東草野地区（富山県）において越波による浸水被害防止のための副離岸堤の設置や小矢部川浅地地区（富山県）、小矢部川水系糸谷川（富山県）、板ヶ谷川板ヶ谷地区（石川県）等における護岸の災害復旧や砂防えん堤整備を進めます。



板ヶ谷川板ヶ谷地区（石川県）
平成20年7月28日に発生した土石流の発生を受け、河道に残存した不安定土砂による土砂災害から下流域を守るための砂防えん堤の整備を促進します。



小矢部川浅地先（富山県）
平成20年7月28日に発生した護岸の復旧工を行います。また、上流域の糸谷川などでは大量の流木が下流域に流出することを防止するための流木止工の整備を促進します。



下新川海岸生地先（富山県）
平成20年2月24日に富山県東部地域の沿岸を襲った高波被害を受け、下新川海岸東草野地区では越波による浸水被害を防止するため副離岸堤の整備を推進します。

災害時の緊急輸送道路として重要な路線である日本海沿岸東北自動車道（新潟県）、一般国道8号柏崎バイパス（新潟県）、一般国道8号滑川富山バイパス（富山県）、（主）金沢田鶴浜線（石川県）等の整備を進めます。



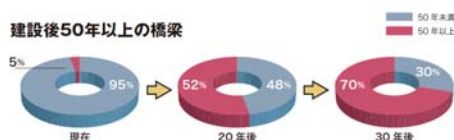
一般国道8号滑川富山バイパス（富山県）
滑川市から富山市の交通渋滞の緩和を図る事業で、有金地区の橋梁上部工事を推進します。



一般国道8号柏崎バイパス（新潟県）
柏崎市街地の交通渋滞の緩和と沿道環境改善を図る事業で、剣野地区の改良工事を推進します。

■ 社会資本ストックの長寿命化等の保全対策

今後老朽化していく施設に対し、適切な点検に基づくライフサイクルコストの最適化に取り組み、既存施設の維持管理及び更新を実施する必要があります。今回の2次補正予算では道路関係の橋梁点検等を緊急的に実施します。



橋梁点検実施状況（写真：一般国道470号 此木ランプ橋、石川県）

■ 官庁施設のグリーン化

金沢新神田合同庁舎などでは、地球温暖化対策として空調設備機器等による対策を引き続き実施し、官庁施設のグリーン化を進めます。

【参考】 2次補正予算 総括表

(単位:百万円)

事 項	直轄			補助		
	当初予算	生活対策	ゼロ国債	当初予算	生活対策	ゼロ国債
治水関係	60,531	3,759	6,039	37,078	536	2,156
海岸関係	5,446	600	2,044	5,022	0	1,340
道路関係	105,606	2,493	10,970	100,441	1,391	3,702
港湾関係	19,699	1,520	2,030	7,516	379	1,670
空港関係	438	0	0	0	0	0
住宅対策関係	0	0	0	18,044	1,440	0
市街地整備関係	0	0	0	51,245	3,486	0
都市水環境整備関係	1,986	0	0	11,037	0	0
下水道関係	0	0	0	73,947	600	4,112
都市公園関係	1,828	0	430	7,965	572	946
一般公共事業計	195,534	8,372	21,513	312,295	8,404	13,926
官庁営繕関係	2,052	245	0	0	0	0
地方整備局等計	197,586	8,617	21,513	312,295	8,404	13,926

災害復旧等	1,577	0	0	0	0	0
地域再生基盤強化交付金	0	0	0	11,522	0	0
営繕支出委託	949	0	0	0	0	0

総合計	200,112	8,617	21,513	323,817	8,404	13,926
-----	---------	-------	--------	---------	-------	--------

(注)端数処理のため、合計が合わない場合がある

各県別の主要事業の概要

1) 新潟県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
阿賀野川 あがのがわ	灰塚地区水衝部対策の整備完成 全国的にも例を見ない大きな湾曲部が続く阿賀野川の河道の中でも特に堤防の前面の河床が深掘れを起こしている新潟市灰塚地区においてペーン水制工を完成させます。	新潟市	P 1
信濃川 しなのがわ	大河津可動堰改築の整備推進 [ゼロ国債] 老朽化が著しく、洪水流下の阻害となっている大河津可動堰の改築について、河道掘削を推進します。	燕市 つばめ	
信濃川・関川・姫川 しなのせきかわひめかわ	洪水監視を目的としたCCTVカメラの整備推進 信濃川・関川・姫川において洪水時の監視強化を目的として、CCTVカメラの整備を推進します。	十日町市、魚沼市、上越市、糸魚川市 とおかまちうおぬまじょうえつし、いといがわ	
信濃川下流(砂防) しなのがわかりゅう	南平下流溪流保全工の整備推進 平成16年10月23日に発生した新潟県中越地震により堆積した不安定土砂への対策として、砂防えん堤及び護岸工の整備を推進し、下流への土砂災害防止を図ります。	長岡市 ながおか	P 2
信濃川下流(砂防) しなのがわかりゅう	檜倉沢砂防えん堤群の整備推進 [ゼロ国債] 河床に大量の不安定土砂が堆積している檜倉沢において、下流への土砂流出抑止を目的として檜倉沢砂防えん堤群の整備を推進します。	南魚沼市 みなみうおぬま	P 3
岩首川砂防(補助) いわくびがわ	岩首川補助砂防事業の整備促進 [ゼロ国債] 山腹が脆弱であることから、多量の溪床土砂の堆積と急峻な溪床勾配により、豪雨時に土石流の発生が懸念されている岩首川において、砂防えん堤を完成させ、下流域の土砂災害からの保全を図ります。	佐渡市 さど	
桃崎浜海岸(補助) ももざきはま	桃崎浜海岸侵食対策の整備促進 [ゼロ国債] 海岸侵食が著しい桃崎浜海岸において、冬期風浪期前に離岸堤2基を完成させ、早期に背後地の安全確保を図ります。	胎内市 たない	P 4
[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
国道7号	栗ノ木バイパス冠水対策の整備推進 道路の冠水被害防止を目的とする事業です。集中豪雨等	新潟市 にいがた	P 5

	により冠水する恐れがある箇所において、水位計と道路情報板を設置し、冠水状況を事前に情報提供することにより、車両水没等による人命被害防止を図ります。補正予算の投入により、早期に安全対策を実施します。		
国道113号	松浜橋上流橋の整備推進 松浜橋上流橋は松浜橋の慢性的な交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、名目所の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の平成21年度供用を目指します。	新潟市	
日本海沿岸 東北自動車道	荒川IC（仮称）～朝日IC（仮称）間の整備推進 日本海沿岸東北自動車道は、新潟空港ICを起点とし、酒田市、秋田市を経て青森ICに至る延長約320kmの高規格幹線道路です。新潟県内の荒川IC（仮称）～朝日IC（仮称）間の約20kmについて、平成17年度より新直轄方式で整備しています。補正予算の充当により、下助渕地区及び大場沢地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。	村上市	
国道7号	新発田IC立体化（新新バイパス）の全線供用〔ゼロ国債〕 新発田IC立体化は新潟都市圏を形成する新潟市、新発田市を結び、都市圏間の連携強化及び慢性的な交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、奥山新保地区の舗装工事を推進し、平成21年度に下り車線（村上新上方向）を供用する予定です。	新発田市	P 6
国道7号	村上防雪事業の整備推進〔ゼロ国債〕 国道7号は、東北地方と北陸地方を連絡する重要な主要幹線道路であり、新潟県が策定した緊急輸送道路に指定されています。当該箇所は雪崩が発生し通行止めになる恐れがあることから、雪崩防止柵を設置する事業です。補正予算（ゼロ国）により平成21年の降雪前に完成させることが可能となり安全・安心な冬期道路交通を確保できます。	村上市	P 7
国道8号	柏崎バイパスの整備推進 柏崎バイパスは国道8号の柏崎市街地の慢性的な交通混雑の緩和と沿道環境の改善を目的とした事業であり、補正予算の充当により、剣野地区（新鶴川橋右岸部）の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の早期整備を目指します。	柏崎市	P 8
国道8号	糸魚川地区橋梁補修事業の整備推進〔ゼロ国債〕 糸魚川地区橋梁補修事業は、糸魚川市における国道8号の塩害により損傷を受けた橋梁の補修を行うことによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算（ゼロ国）の投入により補修工事を推進し、安全で安心	糸魚川市	P 9

国道 8 号	な道路整備を推進します。 名立小泊^{なたちこどまり}自歩道の整備推進〔ゼロ国債〕 歩行者及び自転車利用者の安全確保を目的とした事業です。補正予算の投入により、自歩道の部分供用を行い、早期の歩行者及び自転車利用者の安全確保を図ります。	上越市 ^{じょうえつ}	P 1 0
国道 8 号	喜多高架橋他耐震補強事業の整備推進〔ゼロ国債〕 国道 8 号は、日本海側の主要都市を連絡する主要幹線道路であり、長岡市^{ながおか}に位置する喜多高架橋が地震で被災した場合、緊急輸送道路としての機能が損なわれるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚等の耐震補強を行い、耐震性の向上を図ります。	長岡市 ^{ながおか}	
国道 1 7 号	芝原^{しばはら}防雪の整備推進 国道 1 7 号は、新潟県^{にいがた}と群馬県^{ぐんま}を結ぶ主要幹線道路であり、新潟県が策定した緊急輸送道路に指定されています。日本有数の豪雪地帯に位置する当該箇所は、雪崩が発生し通行止めになる恐れがあることから、雪崩防止柵を設置する事業です。補正予算により平成 2 1 年の降雪前に完成させることが可能となり安全・安心な冬期道路交通を確保できます。	南魚沼郡湯沢町 ^{みなみうおぬまぐんゆざわ}	
国道 1 1 6 号	千歳大橋橋梁補修事業の整備推進 千歳大橋橋梁補修事業は、新潟市^{にいがた}における国道 1 1 6 号千歳大橋の補修を行うことによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。	新潟市 ^{にいがた}	P 1 1
国道 2 5 3 号	八箇峠^{はつかとうげ}道路の整備推進〔ゼロ国債〕 八箇峠道路は国道 2 5 3 号の十日町市^{とおかまち}から南魚沼市^{みなみうおぬま}間の事前通行規制区間の解消及び関越自動車道六日町 IC^{むいかまち}へのアクセス強化を目的とした事業であり、補正予算の充当により、八箇地区（十日町市）及び欠之上地区（南魚沼市）の改良工事を推進し、早期供用を目指します。	十日町市 ^{とおかまち} 南魚沼市 ^{みなみうおぬま}	
国道 4 0 3 号 （補助）	小須戸田上^{こすどたがみ}バイパスの整備促進 国道 4 0 3 号小須戸田上バイパスは、新潟市^{にいがた}から三条市^{さんじょう}間の交通混雑の緩和、交通事故対策を目的とした道路です。補正予算の充当により矢代田地区^{やしろだ}の遺跡調査、改良工事を実施し、より一層の事業促進を図ります。	新潟市 ^{にいがた}	P 1 2
主要地方道 佐渡縦貫線 ^{さどじゅうかん} （補助）	小佐渡縦貫^{こさどじゅうかん}道路の整備促進〔ゼロ国債〕 主要地方道佐渡縦貫線^{さどじゅうかん}は、佐渡島内の国仲地区^{くになか}を縦断し小木港^{おぎこう}へ至る重要な路線です。補正予算の充当により、幅員狭小、線形不良、道路防災点検箇所の解消に向け、早期整備を目指します。	佐渡市 ^{さど}	P 1 3

[港湾空港]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
新潟港 にいがた	防波堤（第二西）〔西港地区〕〔ゼロ国債〕 西港地区港内における船舶の安全な入出港および荷役稼働率を向上させ、港湾における物流の効率化を図るため、防波堤整備を推進します。	にいがた 新潟市	
新潟港 にいがた	防波堤（西）（改良）〔東港地区〕〔二次補正・ゼロ国債〕 東港地区港内における船舶の安全な入出港および荷役稼働率を向上させ、港湾における物流の効率化を図るため、防波堤の改良を推進します。	にいがた 新潟市	
新潟港 （補助） にいがた	防波堤（3）（南浜）〔東港地区〕〔ゼロ国債〕 東港区南浜地区小型船だまりにおける船舶の安全な入出港および港内静穏度を向上させるため、防波堤整備を促進します。	にいがた 新潟市	
新潟港 にいがた	生物共生型護岸の実験事業〔西港地区〕 水生生物の生息・生育が可能となる環境改善効果を検証するため、生物共生型護岸の整備と共に実証試験を実施します。	にいがた 新潟市	P 1 4
新潟港 （補助） にいがた	緑地（信濃川左岸）〔西港地区〕〔ゼロ国債〕 港、水辺空間に親しめる憩いの創出を図るとともに新潟市歴史博物館（愛称：みなとぴあ）、萬代橋、やすらぎ堤を遊歩道の回廊で結ぶ修景緑地の整備を促進します。	にいがた 新潟市	P 1 5
新潟港海岸 にいがた	新潟港海岸（西海岸地区）侵食対策事業〔ゼロ国債〕 既設護岸の老朽化や既設離岸堤の沈下が進み、背後地域への越波被害等が生じていることから、面的防護工法により抜本的な海岸保全対策を目的とした離岸堤、突堤の整備を推進します。	にいがた 新潟市	P 1 6
新潟港海岸 （補助） にいがた	新潟港海岸 侵食対策事業（白砂青松）〔ゼロ国債〕 松浜地区、聖籠地区において、冬期風浪等による海岸線の衰退を防止するとともに白砂青松の海岸を創出するため、突堤の整備を促進します。	にいがた 新潟市 聖籠町	
岩船港 （補助） いわふね	防波堤（西）（その2）（改良）〔中央地区〕〔ゼロ国債〕 航行船舶の安全確保のため、防波堤の改良を促進します。	むらかみ 村上市	
柏崎港 （補助） かしわざき	防砂堤〔鯨波地区〕〔ゼロ国債〕 航行船舶の安全確保のため、防砂堤の整備を促進します。	むらかみ 村上市	
姫川港 （補助） ひめかわ	静脈物流拠点港（リサイクルポート）の整備 〔西ふ頭地区〕〔二次補正・ゼロ国債〕 糸魚川経済圏の物流拠点として、また増加する貨物量や船舶の大型化に対応した港の拡張を図るため、護岸（防波）の整備を促進します。	いといがわ 糸魚川市	P 1 7
両津港 （補助） りょうつ	防波堤（北）（改良）〔湊地区〕〔ゼロ国債〕 航行船舶の安全確保のため、防波堤の改良を促進します。	きど 佐渡市	
両津港海岸 （補助） りょうつ	両津港海岸 侵食対策事業（ふるさと海岸）〔ゼロ国債〕 湊・河崎地区において、既設護岸の老朽化や海岸線の衰	きど 佐渡市	

退による越波被害を防止するとともに市民が海辺とふれあえる安全で潤いのある海岸を目的とした養浜の整備を促進します。

[都市・住宅]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
国営越後丘陵公園 公園	里山フィールドミュージアムの整備推進[ゼロ国債] 平成19年9月に一部開園した「里山フィールドミュージアム」は、雪国里山の自然を活かし、自然観察等を通じて、自然を楽しみ、体験学習を行う場として整備を進めています。補正予算の投入により、施設整備を促進し、平成21年度早期の追加開園を目指します。	ながおか 長岡市	P 18
鳥屋野潟公園 (補助)	都市公園鳥屋野潟公園の整備推進[ゼロ国債] 平成21年に開催される国体の会場となる野球場の整備に合わせて、周辺施設のプロムナード及び南側広場の整備を進めます。補正予算の投入により、周辺施設の舗装・植栽工事を促進し、早期の供用を目指します。	にいがた 新潟市	
上越市 公共下水道 (補助)	公共下水道の整備推進 [ゼロ国債] 上越市の公共下水道は、平成17年1月の市町村合併以降、上越・柿崎・大潟・頸城・中郷・浦川原・板倉地区で整備を実施しています。補正予算の投入により上越・大潟地区の平成21年度の供用区域拡大を円滑に推進します。	じょうえつ 上越市	

2) 富山県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
黒部川 黒部川	下立地区急流河川対策の整備推進[二次補正・ゼロ国債] 黒部川の左岸扇頂部に位置し、水衝部となっている黒部市下立地区において、黒部川の激流による堤防決壊を防止するため護岸工の整備を推進します。	くろべ 黒部市	P 19
常願寺川 常願寺川	町袋地区急流河川対策の整備完成 背後に富山市市街地を抱え水衝部となっている常願寺川左岸町袋地区において、洪水の激流による堤防決壊を防止するため護岸工の整備し完成させます。	とやま 富山市	P 20
庄川 庄川	石瀬地区弱小堤防対策の整備推進 [ゼロ国債] 平成16年10月20日の台風23号出水により既往最大洪水を記録し沿川で避難勧告が発令された庄川において、早期に洪水を安全に流すため、庄川左岸高岡市石瀬地区の堤防整備を推進します。	たかおか 高岡市	P 21
小矢部川 小矢部川	7. 28発生豪雨による被災箇所の再度災害の防止 平成20年7月28日の集中豪雨洪水により被災を受けた小矢部市浅地地区及び経田地区において再度災害	おやべ 小矢部市	P 22

しもにいかわかいがん 下新川海岸	防止のため護岸工を実施します。 ひがしくさの 東草野地区浸水・侵食対策の推進〔ゼロ国債〕 あさひ ひがしくさの 朝日町東草野地区において、冬期風浪期に発生する越波 による浸水被害を防止するため副離岸堤の整備を推進 します。	しもにいかわ 下新川 あさひ 郡朝日 町	P 2 3
じょうがんじ 常願寺川 (砂防)	だしわら 多枝原谷上流第4号砂防えん堤の整備推進〔ゼロ国債〕 常願寺川水系湯川左支多枝原谷は、流域全体が荒廃した 急流河川であり大量の不安定土砂が堆積しています。こ れらの土砂が下流に流出することを抑制するため だしわらだに 多枝原谷上流第4号砂防えん堤の整備を推進します。	とやま 富山市	P 2 4
くろべ 黒部川 (砂防)	くろなぎがわ 黒薙川砂防えん堤の整備推進〔ゼロ国債〕 くろなぎがわ 平成7年出水により荒廃の進む黒部川上流の黒薙川にお いて、今もなお大量の不安定土砂が堆積しており、下流 域に災害を発生させる恐れがあるため、黒薙川砂防えん 堤の本体工事に着手します。	くろべ 黒部市	P 2 5
かたかいがわ 片貝川水系 かたかいがわ 片貝川 (補助)	片貝川上流工区広域基幹河川改修の整備促進〔ゼロ国 債〕 昭和44年8月豪雨により堤防決壊や橋梁の流出等の 甚大な被害を受け、さらに平成10年8月13日豪雨に おいても護岸欠損等の大きな被害を受けた片貝川にお いて、洪水流下の支障となっている市道平沢橋の架替を 完成させ、浸水被害の軽減を図ります。	うおづ 魚津市	P 2 6
いとたにがわ 糸谷川他砂防 (補助)	おやべ いとたにがわ りゅうぼくどめ 小矢部川水系糸谷川他における流木止工の整備促進 平成20年7月28日の豪雨により大量の流木が下 流域に流出し被害を受けた小矢部川流域において、糸谷 川他の既設砂防えん堤に流木止施設を設置し、流木によ る下流域への被害軽減を図ります。	なんと 南砺市	P 2 7
ふなかわ 舟川生活 貯水池 (補助)	ふなかわ 舟川生活貯水池の整備促進〔ゼロ国債〕 洪水被害防止、河川環境の保全及び消雪用水の供給を目的 とした舟川ダムにおいて、付替林道工事を促進しま す。	しもにいかわ 下新川 にゅうぜん 郡入善 町	
とやま 富山海岸 (補助)	ひらさわ 富山海岸侵食対策の整備促進〔ゼロ国債〕 海岸侵食の著しい富山海岸において、補正予算の投入に より冬期風浪期前に人工リーフ1基を完成させ、早期に 背後地の安全確保を図ります。	とやま 富山市	

[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
国道470号	ななおひみ 七尾氷見道路の整備推進〔ゼロ国債〕 七尾氷見道路は能越自動車道の一部を構成し、高規格幹 線道路網の形成と重要港湾七尾港・特定重要港湾伏木 ふしき 富山港へのアクセス強化、国道160号の事前通行規制	ひみ 氷見市	P 2 8

	区間の迂回を目的とした事業であり、補正予算の充当により、宇波地区から稲積地区間の改良工事を推進し、早期供用を目指します。		
国道 8 号	滑川富山バイパスの整備推進 滑川富山バイパスは、滑川市から富山市の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、有金地区の橋梁工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。	滑川市 富山市	P 2 9
国道 8 号	富山凍雪害防止事業の整備推進 [ゼロ国債] 国道 8 号の堆雪幅不足による渋滞等の冬期交通障害を解消するため、路肩を拡幅し堆雪幅を確保します。補正予算（ゼロ国）の投入により平成 21 年の降雪前に完成させることが可能となり安全・安心な冬期道路交通を確保できます。	富山市	P 3 0
国道 4 1 号	富山地区構造物保全対策事業の整備推進 [ゼロ国債] 富山地区構造物保全対策事業は、富山市における国道 4 1 号の防災対策を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により防災対策を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。	富山市	
国道 1 5 6 号 国道 1 6 0 号	小牧橋他橋梁補修事業の整備推進 [ゼロ国債] 小牧橋他橋梁補修事業は、富山県内における橋梁補修を行うことによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算（ゼロ国）の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。	高岡市 砺波市 氷見市	P 3 1
国道 1 6 0 号	中田自歩道の整備推進 [ゼロ国債] 自歩道整備により、通学路の安全確保を図ることを目的とした事業です。補正予算の投入により、自歩道の整備を推進し、早期に通学路の安全確保を図ります。	氷見市	P 3 2
国道 3 5 9 号	砺波東バイパスの整備推進 [ゼロ国債] 砺波東バイパスは、国道 3 5 9 号の歩道がなく幅員が狭小な区間や、冬期間の積雪等による交通障害の解消を目的とした事業であり、補正予算の充当により、柳瀬地区及び頼成地区の改良及び舗装工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の平成 21 年度部分供用を目指します。	砺波市	
国道 4 1 5 号 (補助)	国道 4 1 5 号の歩道整備促進 [ゼロ国債] 国道 4 1 5 号は、富山県富山市と石川県羽咋市を結ぶ重要な路線です。射水市本町～同市立町においては、周辺に小学校や病院等の公共施設が立地していますが、歩道の段差や幅員狭小区間も存在し、歩行者が危険な状況のため、補正予算の充当により、歩道工事を促進し、歩道の早期整備を目指します。	射水市	P 3 3

国道472号
(補助)

婦中バイパスの整備促進[ゼロ国債]
国道472号婦中バイパスは富山市婦中町から富山市八尾町結ぶ区間における幅員狭小区間の解消と、JR高山本線との平面交差箇所の解消、及び多発している交通事故の減少を目的とする延長約2.3kmの2車線道路です。補正予算(ゼロ国債)の充当により、橋梁工事を実施し、より一層の事業促進を図ります。

富山市 P34

〔港湾空港〕	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
伏木富山港	防波堤(北)〔伏木地区〕 伏木地区において、貨物の増加や船舶の大型化に対応するための多目的国際ターミナル整備事業として、港内静穏度の確保を目的とした防波堤の整備を推進します。	高岡市	P35
伏木富山港 (補助)	道路(外港1号)〔伏木地区〕[ゼロ国債] 伏木外港における物流機能の強化を図るため、臨港道路の整備を促進します。	高岡市	P36

〔都市・住宅〕	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
富山市街地 地区(路面 電車)他 (補助)	路面電車環状線化の整備推進 富山市では、人口減少や超高齢社会、環境問題に対応したコンパクトシティ実現のため、公共交通の活性化を目的とした市内電車環状線化を進めており、補正予算の投入により軌道新設区間の工事を推進し、平成21年度の供用を目指します。	富山市	P37
砺波市 公共下水道 (補助)	公共下水道の整備推進 [ゼロ国債] 砺波市の公共下水道は、小矢部川処理区等で整備を進めております。補正予算の投入により五鹿屋地区、中野地区等の早期供用開始に向け整備を推進します。	砺波市	

3) 石川県

〔治水〕	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
手取川	辰口地区急流河川対策の整備完成 背後に能美市・小松市の市街地を抱え水衝部となっている手取川左岸辰口地区において、洪水の激流による堤防決壊を防止するため前腹付盛土及び光ファイバーによる侵食センサーの整備を完成させます。	能美市	P38
梯川	小松地区改修の整備推進 [ゼロ国債] 平成18年7月17日の梅雨前線豪雨出水により危険水位を超え、沿川の小松市で避難準備情報が発令された梯川において、洪水を安全に流すため、堤防整備等を推進します。	小松市	P39
石川海岸	小松工区における侵食対策の整備推進 [ゼロ国債]	小松市	P40

てとり 手取川 (砂防)	冬期風浪等により侵食の著しい石川海岸において、海岸侵食対策として冬期風浪期前に小松工区において人工リーフの整備を推進します。	ほくさん 白山市 P 4 1
しんぼりがわ 新堀川水系 しんぼりがわ 新堀川 (補助)	河内谷砂防えん堤等の補強対策の整備推進〔ゼロ国債〕 てとり うしくび 手取川水系牛首川流域は砂防事業着手以来約 80 年が経過し既設砂防えん堤等に損傷が見受けられるようになってきています。そうした砂防設備の機能を保全するため既設砂防えん堤の補強対策の整備を推進します。 しばやまがた 柴山潟工区広域基幹河川改修の整備促進 かたやまづ 平成 18 年 7 月 17 日の豪雨により片山津温泉街に床上浸水 11 戸、床下浸水 98 戸の甚大な被害をもたらした柴山潟において、湖岸堤整備を促進し、浸水被害の軽減を図ります。	か が 加賀市 P 4 2
み そぎがわ 御祓川水系 たかごうがわ 鷹合川 (補助)	み そぎがわ たかごうがわ 御祓川（鷹合川工区）広域基幹河川改修の整備促進 平成 20 年 8 月 16 日及び 19 日に発生した度重なる豪雨により、浸水面積 18 ha、床下浸水 8 戸の浸水被害が 3 度発生した鷹合川において、河床掘削及び護岸整備を促進し、浸水被害の軽減を図ります。	な な お 七尾市 P 4 3
いた がたにがわ 板ヶ谷川砂防 (補助)	いた がたにがわ 板ヶ谷川補助砂防事業の整備促進 平成 20 年 7 月 28 日豪雨により発生した土石流により既設砂防えん堤が被災し、さらに大量の不安定土砂が河道内に残存している板ヶ谷川において、被災えん堤の復旧補強及び砂防えん堤を完成させ、下流域における土砂災害からの安全を確保します。	かなざわ 金沢市 P 4 4
かいそ 鹿磯地すべり (補助)	かいそ 鹿磯地区地すべり対策事業の整備促進〔ゼロ国債〕 平成 19 年 3 月 25 日の能登半島地震により斜面に亀裂等の変状があり、今後の降雨により斜面が崩壊する恐れがあるかいそ地区において、早期に地すべり対策を実施し、土砂災害からの保全を図ります。	わじま 輪島市

[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
国道 8 号	こまつ 小松バイパスの整備推進 小松バイパスは小松市街の交通混雑の緩和及び交通事故の減少等を目的とした事業であり、補正予算の充当により、八幡 IC から東山 IC 間の詳細設計及び橋梁上部工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の早期整備を目指します。	こまつ 小松市 P 4 5	
国道 8 号	おおいわ 大岩橋他耐震補強事業の整備推進〔ゼロ国債〕 国道 8 号は、日本海側の主要都市を連絡する主要幹線道路であり、河北郡津幡町に位置する大岩橋が地震で被災した場合、緊急輸送道路としての機能が損なわれるとと	かほく 河北郡 津幡町 P 4 6	

	もに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚等の耐震補強を行い、耐震性の向上を図ります。		
国道 159 号	津幡バイパスの整備推進〔ゼロ国債〕 津幡バイパスは津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢市と能登地域との連携強化を目的とした事業であり、補正予算の充当により、狩鹿野から能瀬地区の舗装工事を推進し、早期供用を目指します。	かほく市 津幡町 金沢市	
国道 159 号	金沢東部環状道路の整備推進〔ゼロ国債〕 金沢東部環状道路は地域高規格道路金沢外環状道路の一部を形成し、金沢都市圏内における交通混雑の緩和及び北陸自動車道や能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした事業であり、補正予算の充当により、鈴見地区の舗装工事を推進し、平成 21 年度に鈴見交差点立体化を供用する予定です。	金沢市	P 47
国道 159 号	荻谷防雪事業の整備推進 国道 159 号の当該箇所は道路幅員が狭く、降り積もった雪が原因で車両のすれ違いが困難となり渋滞が発生するため、消雪施設を整備する事業です。補正予算の投入により、平成 21 年の降雪前に完成させることが可能となり安全・安心な冬期道路交通を確保できます。	宝達志水町	P 48
国道 159 号	菅原防雪事業の整備推進〔ゼロ国債〕 国道 159 号の当該箇所は道路幅員が狭く、降り積もった雪が原因で車両のすれ違いが困難となり渋滞が発生するため、消雪施設を整備する事業です。補正予算（ゼロ国）の投入により、平成 21 年の降雪前に完成させることが可能となり安全・安心な冬期道路交通を確保できます。	宝達志水町	P 49
国道 160 号	大泊地区消波対策事業の整備推進〔ゼロ国債〕 国道 160 号は、石川県能登地域と富山県西部地域を連絡する幹線道路であり、特殊通行規制区間に指定されている大泊地区が越波により通行に支障をきたした場合、緊急輸送道路としての機能が損なわれ、地域の社会活動・経済活動に大きな支障をきたすため、消波対策により防災性の向上を図り、安全・安心な道路整備を推進します。	七尾市	P 50
国道 249 号 (補助)	輪島バイパスの整備促進 国道 249 号輪島バイパスは、渋滞対策の要対策箇所である河合町中央交差点を始めとする輪島市街地の交通混雑の緩和や未改良区間の解消を目的とする延長約 5.0 km の 2 車線道路です。補正予算の充当により改良工事を促進し、輪島市久手川町から同市杉平町間の延長約	輪島市	P 51

主要地方道
金沢田鶴浜線

1. 0 kmについて平成21年の供用を目指します。

金沢能登連絡道路の整備促進

主要地方道金沢田鶴浜線は、重要港湾金沢港と能登地域を結ぶ重要な路線です。補正予算の充当により、改良工事を促進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。

金沢市
内灘町

P 5 2

[港湾空港]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
金沢港	防砂堤〔大野地区〕〔二次補正・ゼロ国債〕 地域産業の国際競争力の強化を図るため、大型船舶が接岸可能な多目的国際ターミナル整備事業として、防砂堤の整備を推進します。	金沢市	P 5 3
宇出津港 (補助)	緑地〔宇出津地区〕 古い港町の住民憩いの場として、また、災害時に防災避難救助広場として整備を促進します。	能登町	
輪島港	防波堤（第4）〔輪島崎地区〕〔ゼロ国債〕 荒天時の避難泊地を確保し、沿岸海域を航行する船舶の安全性を向上させるため、防波堤整備を推進します。	輪島市	P 5 4
輪島港 (補助)	岸壁（-7.5m）および緑地〔河井地区〕 輪島市民と観光客の交流イベント・レクリエーションゾーンとして、旅客船ターミナル（岸壁（-7.5m））および港と文化都市・海と緑を一体とした総合的な港湾緑地の整備を促進します。	輪島市	P 5 5

[都市・住宅]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
金沢市 公共下水道 (補助)	浸水対策事業の推進 金沢市では、平成10年9月22日、平成11年9月21日の台風による豪雨、またその後の集中豪雨により、寺地地区において浸水被害がたびたび発生しました。そのため、緊急的かつ恒久的な雨水対策として、雨水管渠を整備し、降雨による浸水被害の解消を図ります。	金沢市	P 5 6

[営繕]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
金沢新神田 合同庁舎	金沢新神田合同庁舎 地球温暖化対策事業の実施 金沢新神田合同庁舎において、引き続き地球温暖化対策を実施します。	金沢市	P 5 7

4) 山形県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
飯豊山系 (砂防)	新原沢砂防えん堤の着手〔ゼロ国債〕 土石流危険渓流であり地質が脆弱である当該地域において、保全対象家屋と主要幹線道路を土砂災害から保全するため新原沢砂防えん堤の工事に着手します。	西置賜郡 小国町	P 5 8

5) 福島県

〔治水〕	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
滝坂地すべり	滝坂地すべりの整備推進〔ゼロ国債〕 地すべりによる阿賀川の河道閉塞を防止するため滝坂地すべりの松坂地区において、地すべりの原因となる地下水排除を目的として、集水井の整備を推進します。	耶麻郡 西会津町	P 5 9

6) 長野県

〔治水〕	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
姫川 (砂防)	北股第2号砂防えん堤補強の整備推進〔ゼロ国債〕 北股第2号砂防えん堤は平成元年に竣工したえん堤ですが、度重なる土砂を伴った出水により損傷が大きくなっています。このため、適切な土砂流出抑制と調節効果を維持する事を目的として施設の補強を推進します。	北安曇 郡白馬村	P 6 0

7) 福井県

〔港湾空港〕	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
敦賀港	防波堤〔鞠山北地区〕〔二次補正・ゼロ国債〕 港内静穏度の向上を図り、航行船舶と荷役の安全確保のため、防波堤の整備を推進します。	敦賀市	P 6 1
敦賀港 (補助)	道路①〔鞠山南地区〕 鞠山南地区における物流機能の強化を図るため、臨港道路の整備を完了します。	敦賀市	
福井港海岸	福井港海岸（福井地区）侵食対策事業〔ゼロ国債〕 既設護岸前面の侵食及び冬期風浪等による越波被害から背後地域を守るため、離岸堤の整備を推進します。	福井市 坂井市	P 6 2